

楽しみながらスポーツを始めませんか？

◆村として初となるスポーツ推進計画

「生涯スポーツ社会」の実現のため、村では、今後5年間のスポーツ施策の指針となる「東海村スポーツ推進計画」を策定しています。



【基本目標】

- ①子どもがスポーツを楽しむことができる
- ②多くの人々がスポーツに親しむことができる
- ③まちづくりにつながるスポーツ環境の基盤をつくる

⇒ **地域のスポーツ活動の充実が必要！**

高齢社会
子どもの体力低下
健康志向の高まり

スポーツ習慣づくり
スポーツの機会・場所不足
などの課題

スポーツを通じて人がつながり、まちが元気になる！
【基本理念】



計画推進の一翼を担う「東海村体育協会」でスポーツを楽しみませんか？

東海村体育協会は、村内で活動する各競技連盟およびスポーツ少年団で構成され、総合体育大会などの各種大会の開催や、学校部活動を支援する指導者派遣事業をはじめとして、村のスポーツの発展につながるさまざまな活動に取り組んでいます。

「広報とうかい」(3月10日号・25日号)では、スポーツ推進計画の基本目標である“多くの人々がスポーツに親しむことができる”という目標に深く関わる体育協会の加盟団体を紹介します。この機会に楽しみながらスポーツをしてみませんか。活動に興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ】東海村体育協会事務局(総合体育館内)(☎283-0673)



ホッケー連盟 県内で唯一、ホッケーの専用グラウンドを有する東海村では、少年団から成年まで活発に活動しています。2019(平成31)年に開催される「いきいき茨城ゆめ国体」では村を会場にホッケー競技の大会が行われます。連盟では、東海まつり等の村内イベントに体験ブースを出すなど積極的に普及活動を行っています。



野球連盟 村内在住・在勤者による軟式野球チームが参加し、各大会では職場チームとクラブチームが楽しみながらも、勝敗にこだわったプレーができるよう応援する運営を行っています。毎年、近郊市村(常陸大宮市、那珂市、ひたちなか市、東海村)の中学1・2年生の16チームによる軟式野球大会を実施しています。



卓球連盟 卓球は健康維持には最適のスポーツで、子どもから高齢者まで楽しむことができます。昨年創設40周年を迎えた卓球連盟は、初心者対象の「チャレンジスクール」の開催や、村内中学校の部活動の全面的な支援に取り組んでいます。連盟主催の大会には村内在住・在勤・在学の一般の方が出場できるものもあります。



弓道連盟 1971(昭和46)年創設の弓道連盟は、昨年46周年を迎えました。村では、小学生や中・高校生から社会人まで、幅広い年齢層の方々によって弓道が親しまれています。総合体育館だけではなく、中学校にも弓道場が設けられているなど部活動も活発で、県大会や全国大会で好成績を残しています。



バドミントン連盟 気軽に楽しめるバドミントンですが、競技としては打球の初速が速いことで知られており、緩急を使い分けるショットやフットワーク、ダブルスでのコンビネーション等、奥の深いスポーツです。大会では、さまざまな年齢層の方が楽しめるよう各種目でクラス分けを行っているのです、初心者の方も楽しく始められます。



ソフトボール連盟 久慈川河川敷運動場で活動するソフトボール連盟は、県大会を目指す「成年の部」と健康増進や試合を楽しむ「高齢の部」に分かれており、年6回の大会では仲間と心地よい汗を流しています。試合後は次回大会に向けて作戦懇親会を楽しむチームもあり、仲間と楽しみながらスポーツをすることができます。



バレーボール連盟 バレーボール連盟では、連盟員を対象としたバレーボール大会を年5回(うち1回は男女混合の大会)、ソフトバレーボール大会を年2回(うち1回は村内在住・在勤の一般の方も参加可能)行っています。レクリエーションや研修会等のイベントも企画しており、楽しみながら活動ができます。



テニス連盟 テニス連盟は、村民全体にテニスを普及するとともに、楽しみながら技術の向上を図り、村民体育文化の進展に貢献することを目的とし、テニス大会やテニス教室・講習会を数多く開催しています。初中級者テニス教室(年2回)では、テニスを楽しむ方が増えるよう連盟所属のコーチ陣による丁寧な個別指導を行っています。